

2024年5月29日



コマツ産機株式会社
代表取締役社長 長利 啓正

DX 戦略の進捗状況について

コマツ産機では、自社を取り巻く外部環境や課題への戦略の一つとして、[DX 戦略 \(リンク\)](#) に基づき、以下の通り ICT の活用を積極的に推進してまいります。つきましては現時点での推進状況を以下の通り報告いたします。

記

1. 大型プレス向け予知保全システムの展開について

AI を活用して故障前に部品の交換時期を判断する「予知保全システム」の、2024 年 3 月末時点での累計導入数は 39 ラインとなりました。対象部位拡大など、これからも更なるサービスの拡充を図ってまいります。

予知保全の紹介は[こちら \(リンク\)](#)、メディアでの紹介記事は[こちら \(リンク\)](#) をご覧ください。

2. Komtrax（機械の遠隔管理稼働システム）サービスについて

2022 年 4 月の新サービス提供開始以降、新コンテンツの追加や利便性を向上させる機能の追加など日々サービス内容を進化させてきました。今後も新コンテンツを継続的に開発していく予定です。

サービスの詳細は[こちら \(リンク\)](#) をご確認ください。

3. DX 活用による社内業務改革について

営業部門から活用を開始した CRM を、サービス、製造部門にも展開し、適用範囲業務の拡大を継続しています。これにより、特に部門間横断業務の効率化・スピードアップにつなげ、蓄積されたデータを解析して新たな課題設定や解決策の糸口を見つけることで、更なるお客さま満足度向上に努めてまいります。

4. 人材育成

次のような教育を実施し、部門を問わず会社全体の ICT リテラシーの向上を目指しております。

- ・DX 講座（入門・実践）
- ・ICT リテラシー講座
- ・CRM サービス活用講座
- ・情報セキュリティ教育

以上